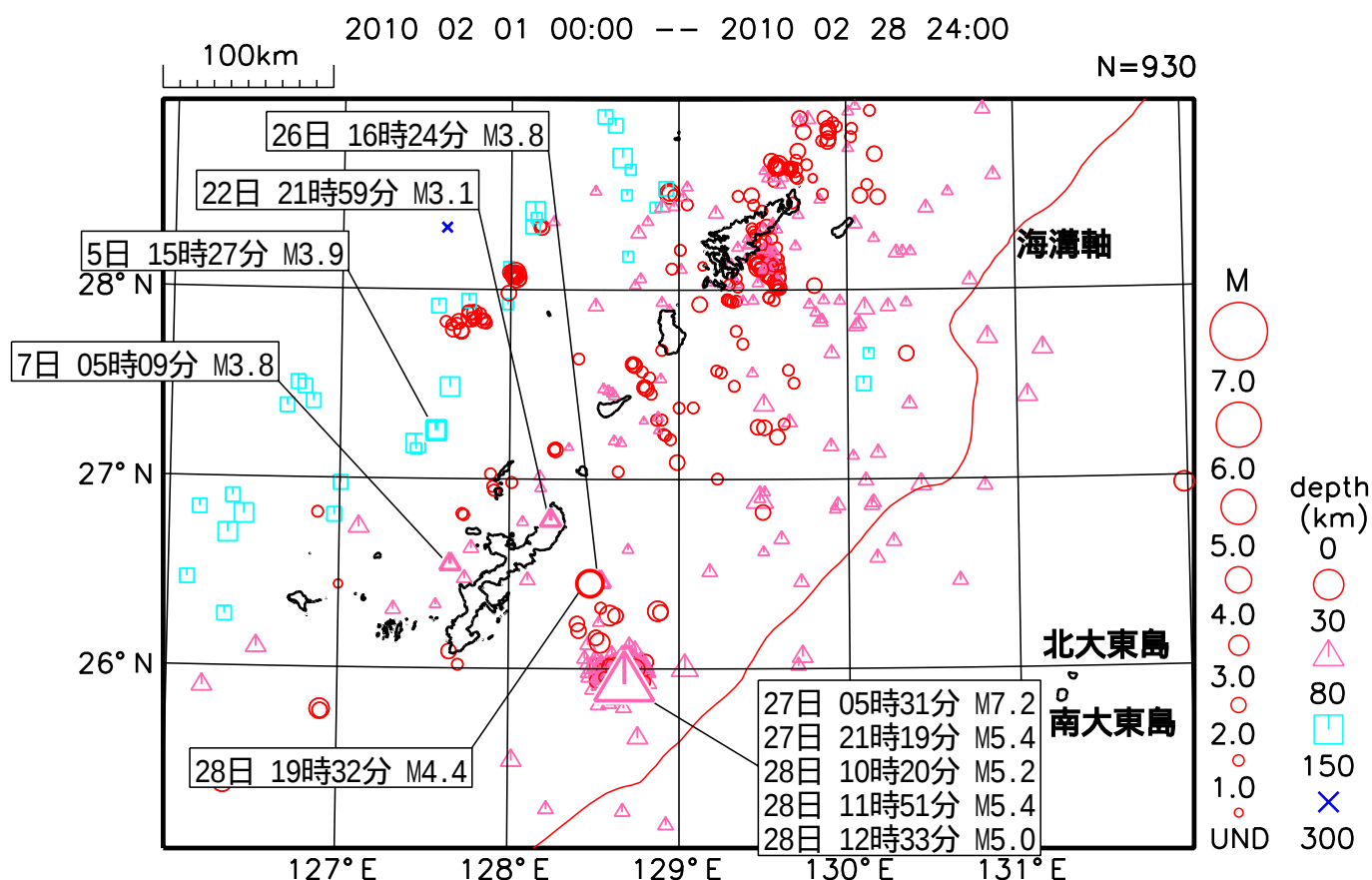


大東島地方の地震活動図

2010年(平成22年)2月

南大東島地方気象台

震央分布図



震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

図中の記号 M : マグニチュード depth : 地震の深さ N : 地震回数
UND : マグニチュードの決まらない地震が含まれています

[概 況]

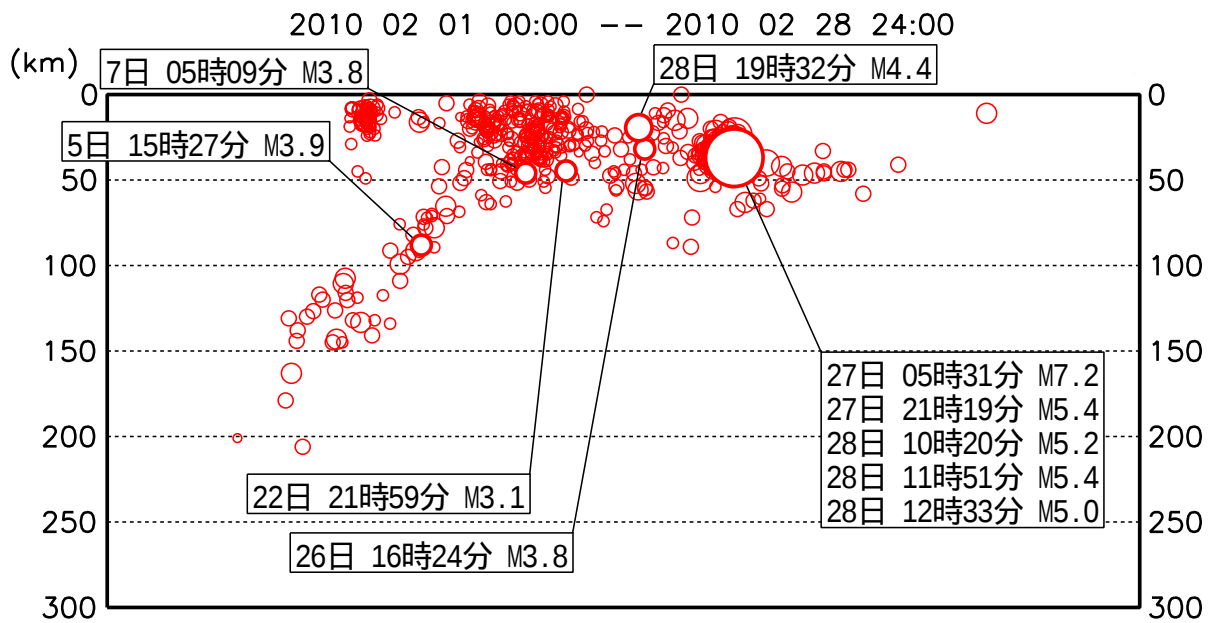
今期間に観測された地震は930回(1月768回)でした。このうち、M4.0以上の地震は22回(1月8回)、震度1以上を観測した地震は10回(1月5回)でした。

27日05時31分に沖縄本島近海で発生したM7.2の地震(今期間最大規模)により、沖縄本島南部の糸満市で最大震度5弱を観測した他、九州南部から西表島までの広い範囲で震度4~1を観測しました。大東島地方では、北大東島で震度4、南大東島で震度3を観測しました。大東島地方で震度3以上を観測したのは初めてです(1955年より震度観測開始)。

この地震により、05時33分に沖縄本島地方に津波警報、大東島、宮古島・八重山地方などに津波注意報を発表しました。津波は沖縄本島南部の南城市安座真で0.1m、南大東島で微弱な津波を観測しました。(別紙1参照)

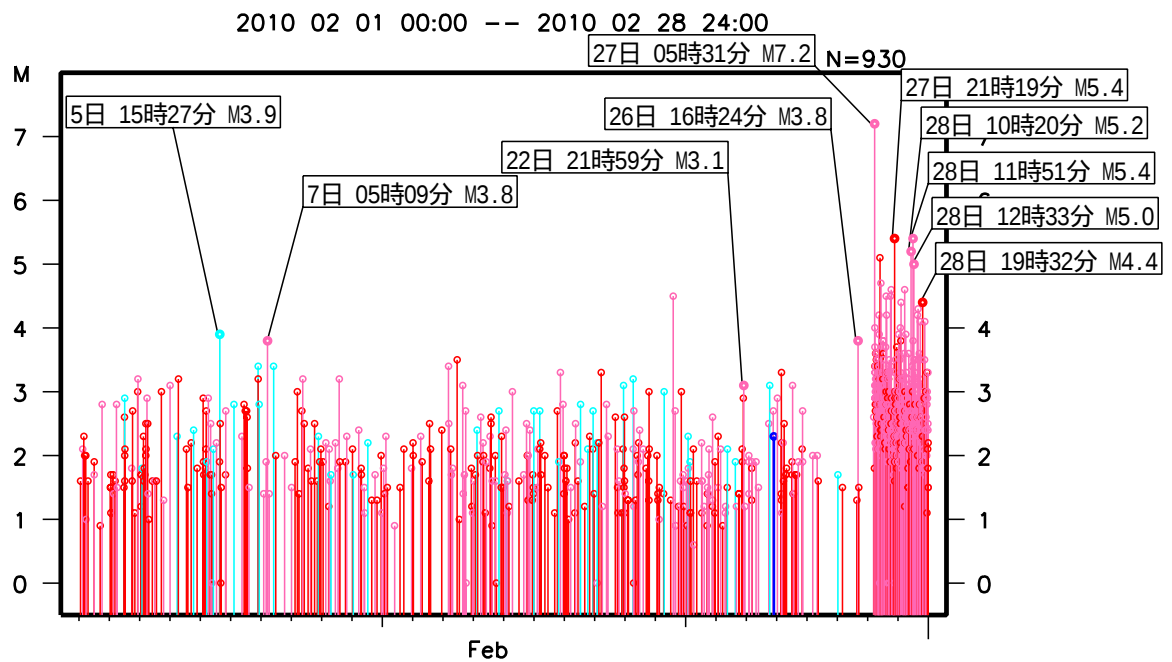
27日15時34分(日本時間)、チリ中部沿岸(南緯36.1度、西経72.6度)で発生したMw8.8の地震により、28日09時33分に日本の太平洋沿岸に津波警報を発表しました。津波は日本各地で観測され、南大東島でも微弱な津波を観測しました。(別紙2参照)

断面図



(震央分布図を南西方向から見た深さ 300km 以浅の断面図)

地震活動経過図



震度 1 以上を観測した地震の表

2010 年 2 月 1 日 ~ 28 日

源 時 日 時 分	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ km	規 模 M
05 15 27	沖縄本島北西沖	27° 15.2'	127° 33.9'	88	3.9
沖縄県	震度 1 : 国頭村辺土名 *, 本部町役場 *				
07 05 09	沖縄本島近海	26° 32.9'	127° 39.3'	46	3.8
沖縄県	震度 1 : 名護市港 *, 本部町役場 *, 恩納村恩納 *, 宜野湾市野嵩 *, 読谷村座喜味 北谷町桑江 *, 中城村当間 *, 西原町嘉手苅 *, 与那原町上与那原 * 座間味村座間味 *, うるま市みどり町 *				
22 21 59	沖縄本島近海	26° 46.9'	128° 14.6'	45	3.1
沖縄県	震度 1 : 国頭村奥				
26 16 24	沖縄本島近海	26° 27.5'	128° 32.2'	32	3.8
沖縄県	震度 1 : 国頭村辺土名 *				
27 05 31	沖縄本島近海	25° 55.1'	128° 40.8'	37	7.2
沖縄県	震度 5 弱: 糸満市潮崎町 * 震度 4 : 名護市港 *, 国頭村奥, 国頭村辺土名 *, 東村平良 *, 今帰仁村仲宗根 * 本部町役場 *, 恩納村恩納 *, 那覇市樋川, 那覇空港, 那覇市港町 * 宜野湾市野嵩 *, 浦添市安波茶 *, 読谷村座喜味, 北谷町桑江 * 北中城村喜舎場 *, 中城村当間 *, 西原町嘉手苅 *, 豊見城市翁長 * 与那原町上与那原 *, 南風原町兼城 *, 座間味村座間味 * うるま市みどり町 *, 南城市玉城前川, 南城市知念久手堅 * 南城市玉城富里 *, 北大東村中野 * 震度 3 : 名護市宮里, 宜野座村宜野座 *, 金武町金武 *, 伊江村東江前 *, 粟国村浜 粟国村役場 *, 伊平屋村我喜屋, 伊平屋村役場 *, 伊是名村仲田 * 嘉手納町嘉手納 *, 渡名喜村渡名喜 *, 久米島町山城, 久米島町謝名堂 久米島町仲泊 *, 久米島町比嘉 *, 南大東村在所, 南大東村池之沢 震度 2 : 宮古島市平良下里, 宮古島市平良西仲宗根, 宮古島市城辺福北 宮古島市平良狩俣 *, 宮古島市城辺福西 *, 宮古島市平良西里 * 震度 1 : 多良間村塩川, 石垣市登野城, 石垣市新栄町 *, 竹富町大原, 竹富町黒島 竹富町船浮, 竹富町上原 *				
鹿児島県	震度 4 : 与論町茶花 * 震度 3 : 瀬戸内町請島 *, 瀬戸内町与路島 *, 喜界町滝川, 奄美市名瀬港町, 奄美市笠利町里 *, 奄美市名瀬幸町 *, 徳之島町亀津 *, 天城町平土野 * 伊仙町伊仙 *, 和泊町国頭, 和泊町和泊 *, 知名町知名 * 震度 2 : 鹿児島十島村諏訪之瀬島 *, 鹿児島十島村悪石島 *, 大和村思勝 * 宇検村湯湾 *, 瀬戸内町西古見, 瀬戸内町古仁屋 *, 瀬戸内町加計呂麻島 * 喜界町湾 *, 奄美市住用町西仲間 *, 天城町当部 震度 1 : 鹿児島市東郡元, 鹿屋市新栄町, 鹿屋市札元 *, 大崎町仮宿 * 錦江町田代支所 *, 曽於市大隅町中之内 *, 中種子町野間 * 南種子町西之 *, 南種子町中之上 *, 屋久島町小瀬田, 屋久島町宮之浦 * 龍郷町屋入龍郷町浦 *				

熊本県	震度 1 : 熊本美里町永富 *				
宮崎県	震度 1 : 高千穂町三田井,宮崎市霧島,宮崎市松橋 *,日南市南郷町南町 *, 都城市菖蒲原,都城市姫城町 *,小林市真方,野尻町東麓 *				
27 21 19	沖縄本島近海	25° 54.9 '	128° 40.7 '	24	5.4
沖縄県	震度 1 : 名護市港 *,国頭村辺土名 *,本部町役場 *,那覇市港町 *,西原町嘉手苅 *, うるま市みどり町 *,南城市玉城前川,南城市知念久手堅 *, 南城市玉城富里 *				
28 10 20	沖縄本島近海	25° 42.0 '	128° 48.0 '	10	5.1
沖縄県	震度 1 : 名護市港 *,国頭村辺土名 *				
28 11 51	沖縄本島近海	26° 00.0 '	128° 48.0 '	10	5.0
沖縄県	震度 1 : 那覇市港町 *,南城市知念久手堅 *				
28 12 34	沖縄本島近海	25° 54.0 '	128° 48.0 '	10	5.0
沖縄県	震度 1 : 名護市港 *,国頭村辺土名 *,本部町役場 *,那覇市港町 *, うるま市みどり町 *,南城市知念久手堅 *				
28 19 32	沖縄本島近海	26° 24.0 '	128° 36.0 '	10	4.5
沖縄県	震度 2 : 国頭村奥,国頭村辺土名 *,本部町役場 * 震度 1 : 名護市港 *,東村平良 *,今帰仁村仲宗根 *,恩納村恩納 *,宜野座村宜野座 *, 金武町金武 *,読谷村座喜味,中城村当間 *,西原町嘉手苅 *, 与那原町上与那原 *,うるま市みどり町 *,南城市知念久手堅 *				

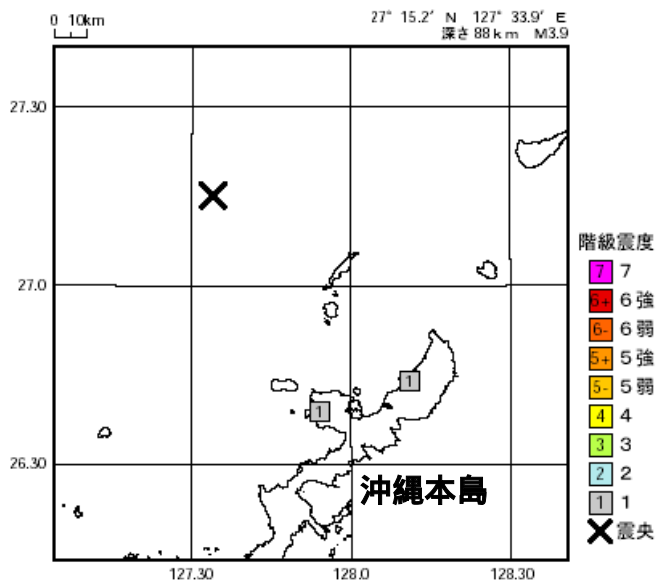
* の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、気象庁、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構のデータを基に作成しています。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鷲沢、石淵ダム）、IRISの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

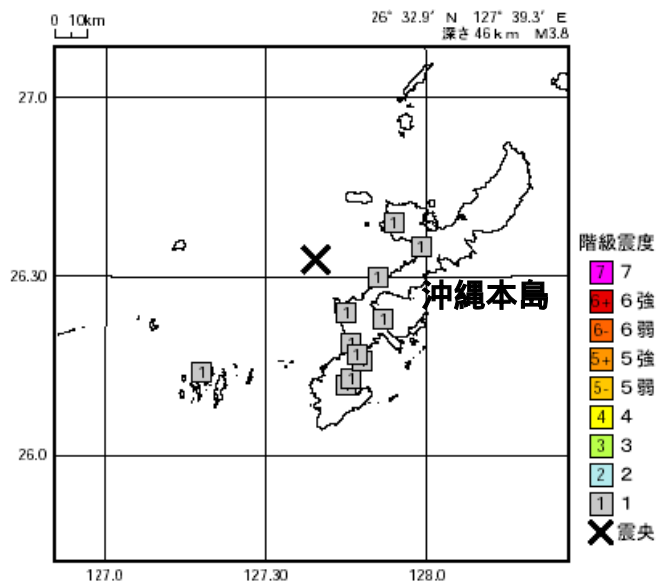
資料は速報であり、後日の調査で変更することがあります。

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図

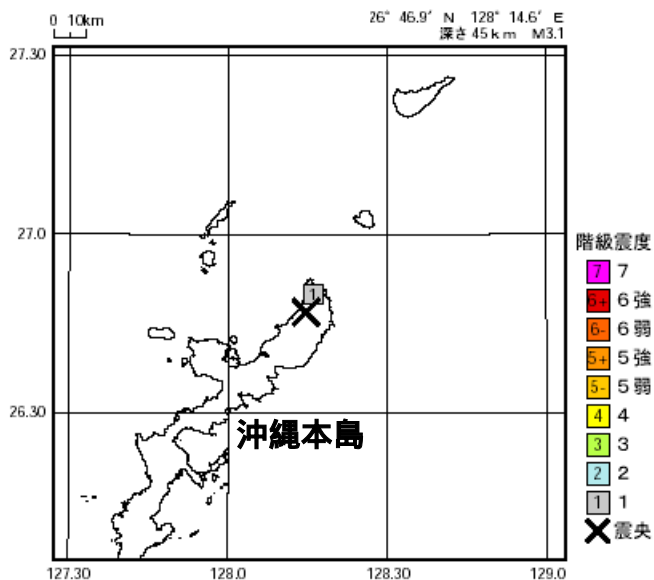
2010年 2月 5日15時27分 沖縄本島北西沖の地震の震度分布図



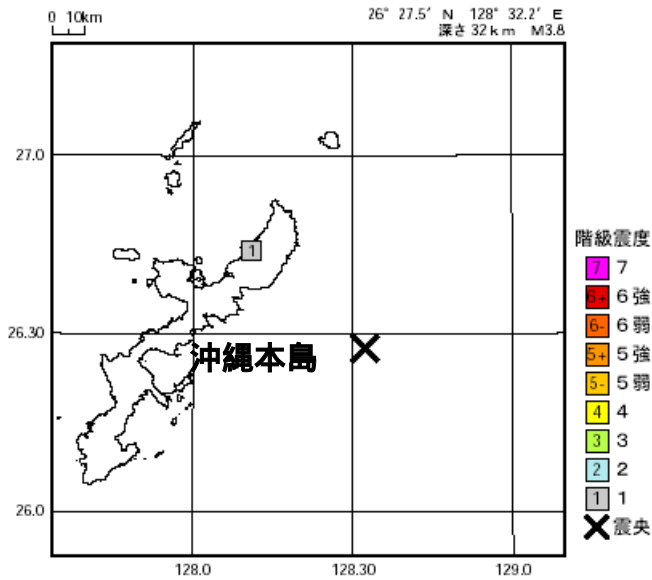
2010年 2月 7日05時09分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



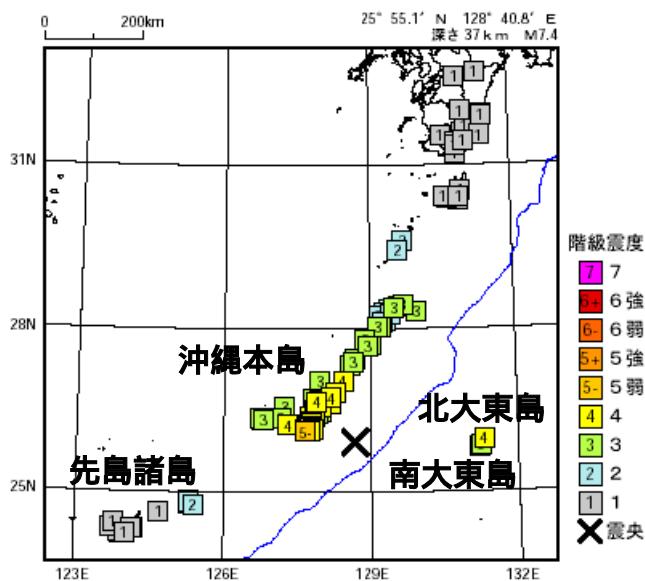
2010年 2月22日21時59分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



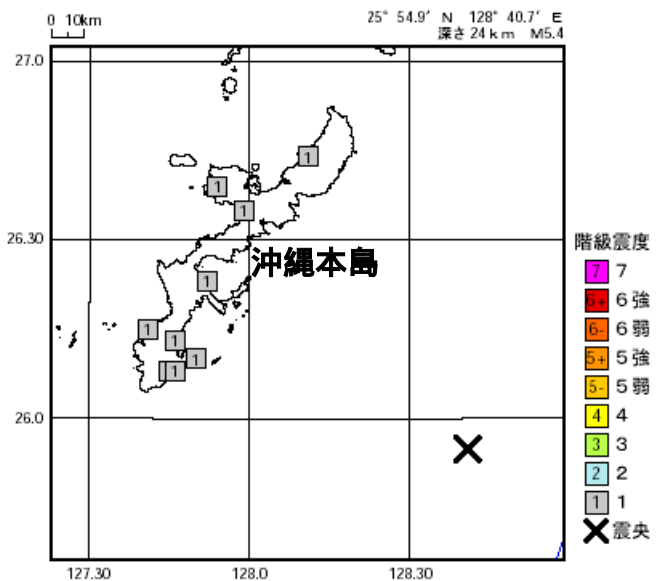
2010年 2月26日16時24分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



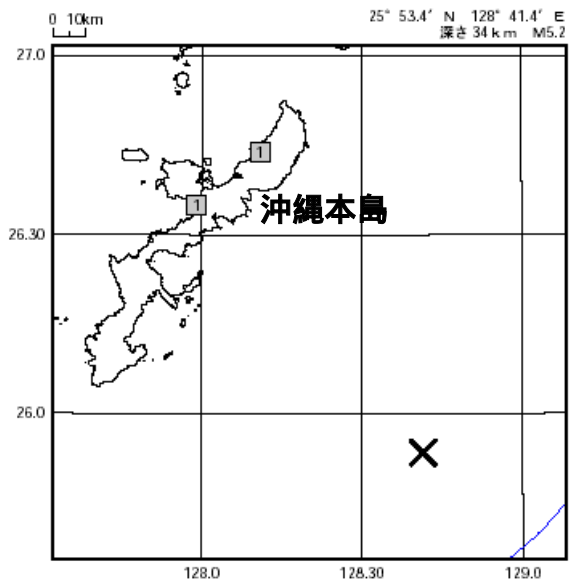
2010年 2月27日05時31分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



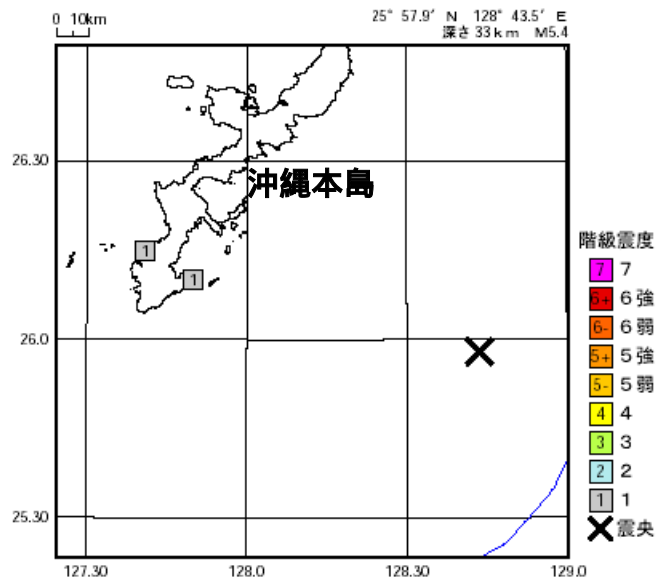
2010年 2月27日21時19分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



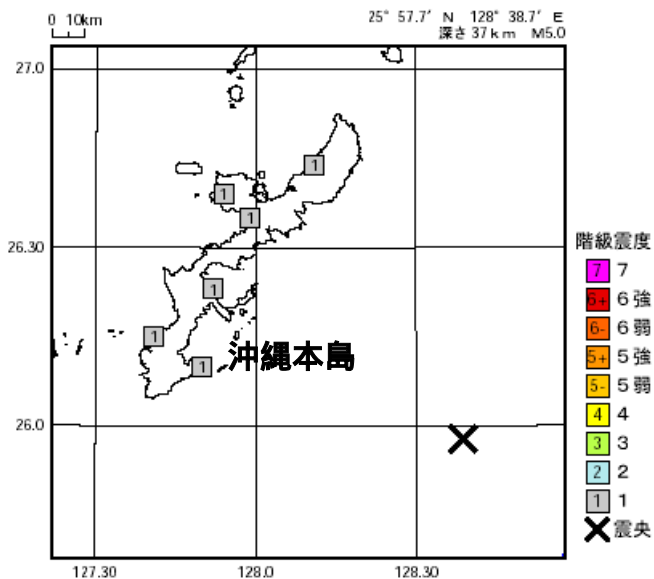
2010年 2月28日10時20分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



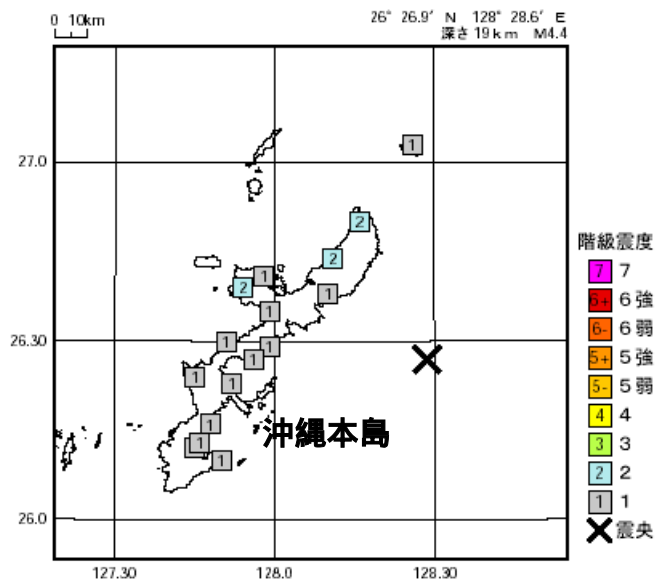
2010年 2月28日11時51分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



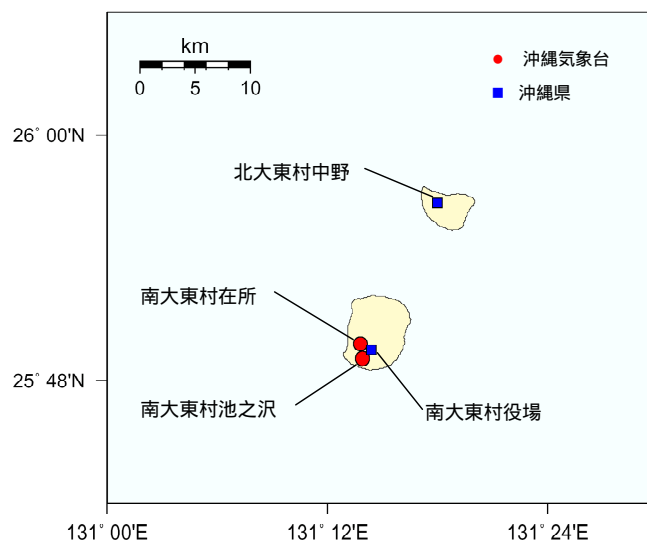
2010年 2月28日12時33分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



2010年 2月28日19時32分 沖縄本島近海の地震の震度分布図

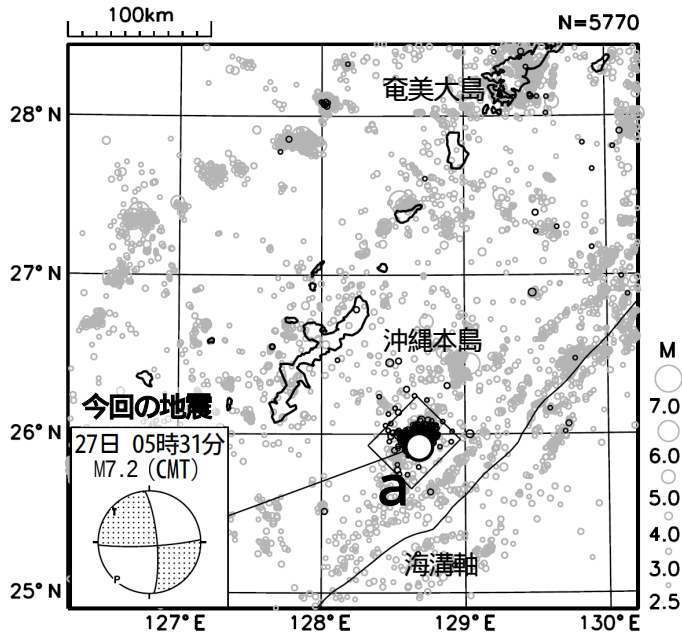


大東島地方の震度観測点



2月27日 沖縄本島近海の地震

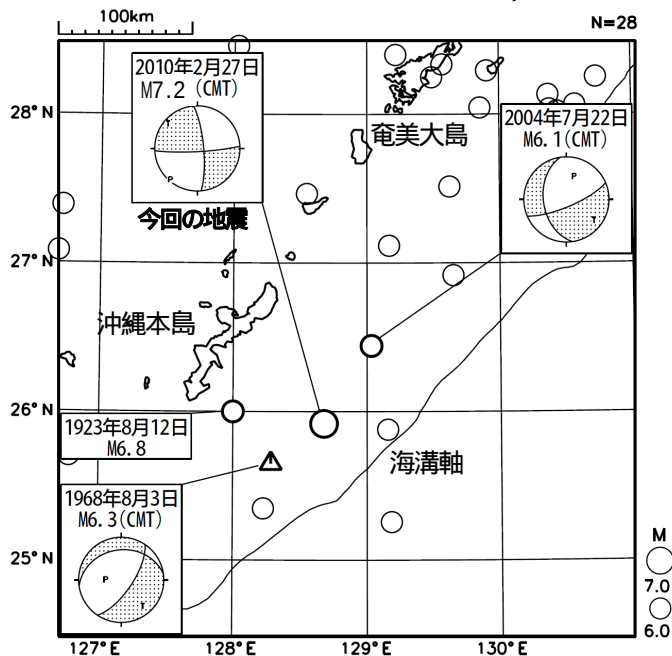
震央分布図 (2000年7月1日～2010年3月4日、
M 2.5、深さ60km以浅)
2010年2月26日以降の地震を濃く表示



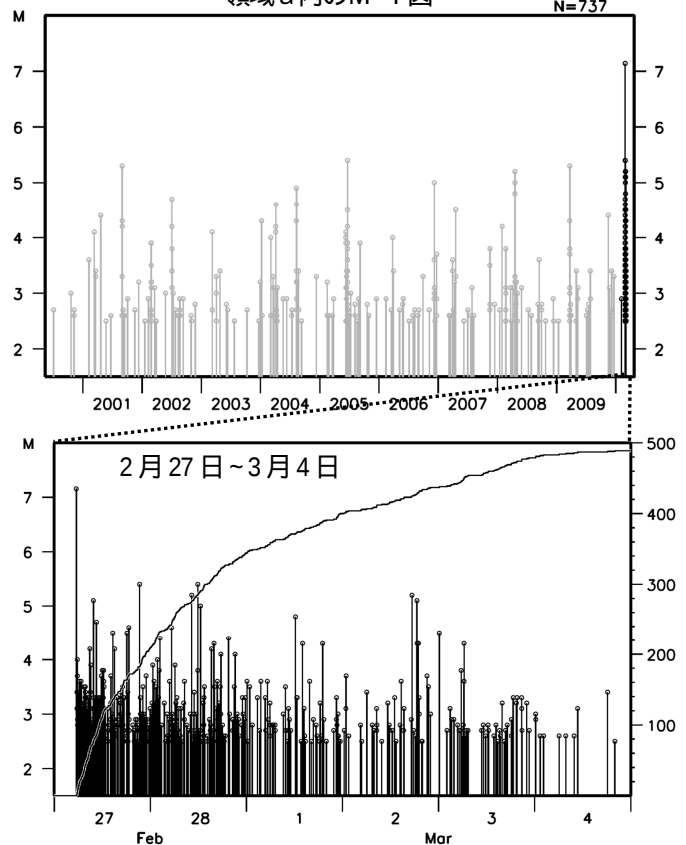
2010年2月27日05時31分に沖縄本島近海（南大東島の西約250km）でM7.2の地震（最大震度5弱）が発生しました。この地震により、人的被害2名（軽傷）や家屋の一部損壊がありました（被害は沖縄県による）。気象庁は今回の地震で緊急地震速報（警報）を発表しました。また、05時33分に沖縄本島地方に津波警報、大東島、宮古島・八重山地方などに津波注意報を発表し、南城市安座真で0.1m、南大東島で微弱の津波を観測しました。この地震の発震機構（CMT解）は、北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型でした。地震活動は本震-余震型で推移しており、本震発生から3月4日までにM2.5以上の余震を480回観測しています。

今回の地震の震央付近では、過去にM6.0以上の地震が発生しています。

震央分布図 (1923年8月1日～2010年3月4日、
M 6.0、深さ100km以浅)

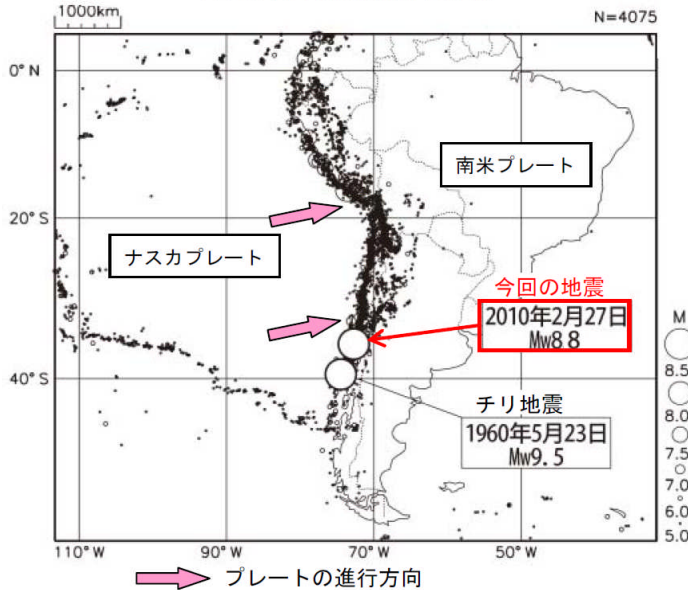


領域a内のM-T図

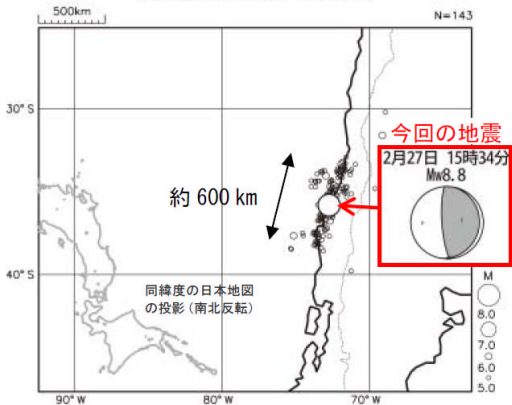


2月27日 チリ中部沿岸[南米西部]の地震

震央分布図（1960年1月1日～2010年2月28日、
深さ0～200 km、 $M \geq 5.0$ ）
震源は米国地質調査所[USGS]による。
今回の地震の M_w は気象庁による。



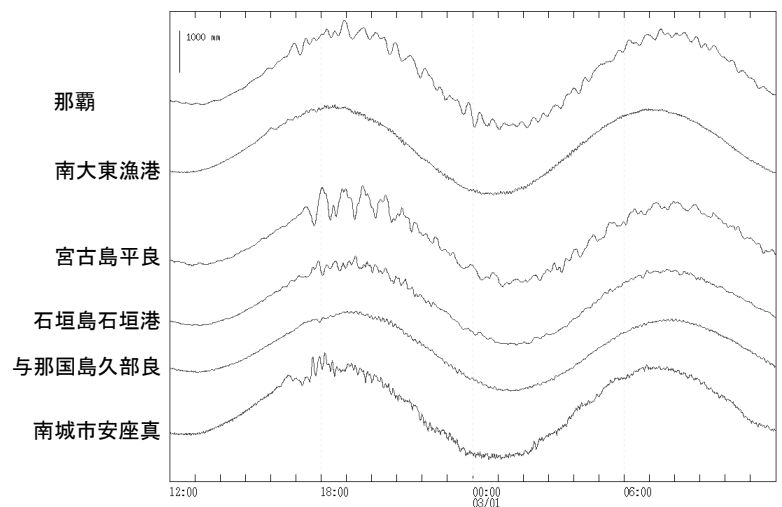
本震及び余震の分布
（2010年2月27日～3月3日、
深さ0～200 km、 $M \geq 5.0$ ）
発震機構は気象庁CMT解



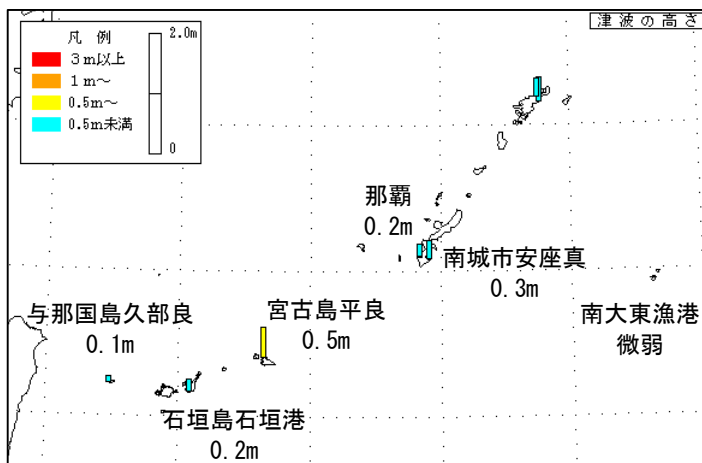
2010年2月27日15時34分頃（日本時間）にチリ中部沿岸で $M_w 8.8$ （ M_w は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生しました。この地震により、気象庁は28日09時33分に東北地方の太平洋沿岸に「大津波」の津波警報、北海道から沖縄県内全域を含む太平洋沿岸の広い範囲に「津波」の津波警報を発表しました。日本国内の各地で津波が観測され、宮古島平良で0.5mの津波を観測するなど、沖縄県内の各地でも津波を観測しました。なお、日本国内に発表していた津波警報・注意報は3月1日10時15分までに全て解除しました。

今回の地震の震央付近では、1960年5月23日に $M_w 9.5$ （米国地質調査所による）の地震が発生し、大浦湾杉平で332cm、那覇港で約50cmの津波を観測し、全国で死者142名（うち沖縄県で3名）など、大きな被害を生じました。

沖縄県内の検潮記録（2月28日12時00分～3月1日12時00分）



沖縄県内の津波の観測状況（速報値）



津波観測地点	発現時刻	津波の高さ
那覇	第1波 28日16時41分 (+)	0.2m
	最大波 28日18時55分	0.2m
南城市安座真	第1波 28日16時07分 (+)	微弱
	最大波 28日18時09分	0.3m
南大東漁港	第1波 28日15時48分 (+)	微弱
	最大波 28日16時01分	微弱
与那国島久部良	第1波 28日17時03分 (+)	微弱
	最大波 28日20時47分	0.1m
石垣島石垣港	第1波 28日16時22分 (+)	微弱
	最大波 28日19時22分	0.2m
宮古島平良	第1波 28日16時38分 (+)	微弱
	最大波 28日18時02分	0.5m

※第一波の(+)は押し、(-)は引きを示します。